

ネットワークソリューション事業 中期戦略

2022年5月30日／6月9日

NECネットエスアイ株式会社

(銘柄略称:NESIC 証券コード:1973)

取締役 執行役員常務

竹内 一彦

自己紹介



竹内 一彦 (たけうち かずひこ)

取締役 執行役員常務
兼 ネットワークソリューション事業本部長

略 歴

- 1985年 当社入社
- 営業部門、社会インフラ事業、サポートサービス事業の事業責任者として、営業、SE・SI/施工、保守・運用までを幅広く歴任
- 2020年から、現職

ネットワークソリューション事業の概要

最新の技術力と高い信頼性が求められる、
公共性の高いネットワークインフラの構築・サービスを提供

主要提供サービス

- 施工エンジニアリング
- システムインテグレーション(SI)
- 保守・運用サービス

主要顧客

- 官公庁
- 通信事業者
- 放送事業者

事業の強み・特色

キャリア事業

社会基盤事業

- 公共インフラを担う数多くの顧客基盤とお客様の業務理解
- 長年のインフラ構築経験から得たマルチベンダーSI力
- Wi-Fiから衛星通信まで幅広い無線技術力

SDGsとの関わり



最近の主なトピックス

- 南極 昭和基地でローカル5G実証実験を実施('22/2)
- 米国 Tupl社と、AIソリューションパートナー契約締結('22/2)

キャリア事業

● 重要性を増すモバイルネットワーク整備・強化

- デジタル田園都市国家構想の実現に向けた、
 - －5Gの早期環境整備（人口カバー率目標 23年度末:95% 25年度末:97%）
 - －ローカル5G(L5G)普及促進
- 5G投資・料金値下げへの対応ニーズ

社会基盤事業

● サステナブルな社会を実現する社会基盤整備が加速

- 官民での宇宙利用の拡大
- 災害対応の強靱化
- 脱炭素社会実現に向けたクリーンエネルギーの需要拡大

ネットワークソリューション事業の成長戦略

事業
ビジョン

私たちは海底から宇宙まで、
高度かつ特殊なつなぐ技術を最適な形で提供し、
より安全で利便性の高いデジタル社会の実現に貢献します。

既存事業

市場

キャリア事業

社会基盤事業

保守・運用支援

インフラSI・構築

無線エンジニアリング

施工エンジニアリング

提供
サー
ビス

DX・AIを活用したShift up

NWSの強み

お客様の
業務ノウハウ

現場力

高度で特殊な技術と
ユニークな製品/サービス

強化ポイント

最先端技術力

- ・ AI,DX
- ・ 5G/Open RAN/OSS
- ・ データ解析/ソフト開発

マルチベンダー共創力

- ・ L5G/DAS/MEC
- ・ AIエンジン
- ・ 画像解析

×

社会・お客様のビジネスの
効率化・変革を実現する

提供モデル

顧客事業の
プロセス変革

次世代プラットフォームの
ソリューション/サービス提供

技術転用による
新市場/新領域

通信エンジニアリング事業

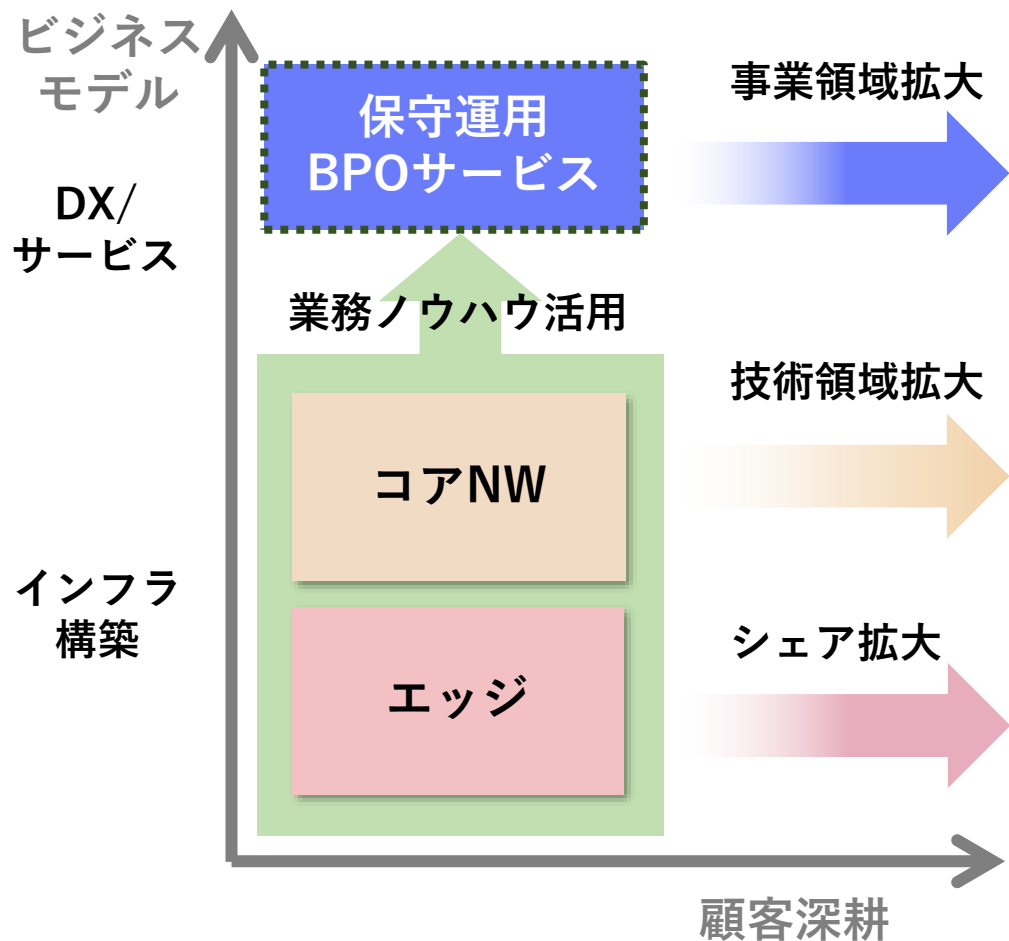
2021

デジタル・インテグレーション事業

2024

個別戦略(キャリア事業)

施工エンジニアリング事業から オープン領域のトッププレイヤーを目指す



BPOサービス (運用データ×AI)

- ・ 業務ノウハウ×運用、保守データ×AI活用による OPEX削減ソリューション／BPOサービス提供

コアNW(オープンネットワーク)

- ・ 次世代NW技術とオープン系ベンダーとの共創によるソリューション事業の拡大

No.1

エッジ(業務ノウハウ×DX)

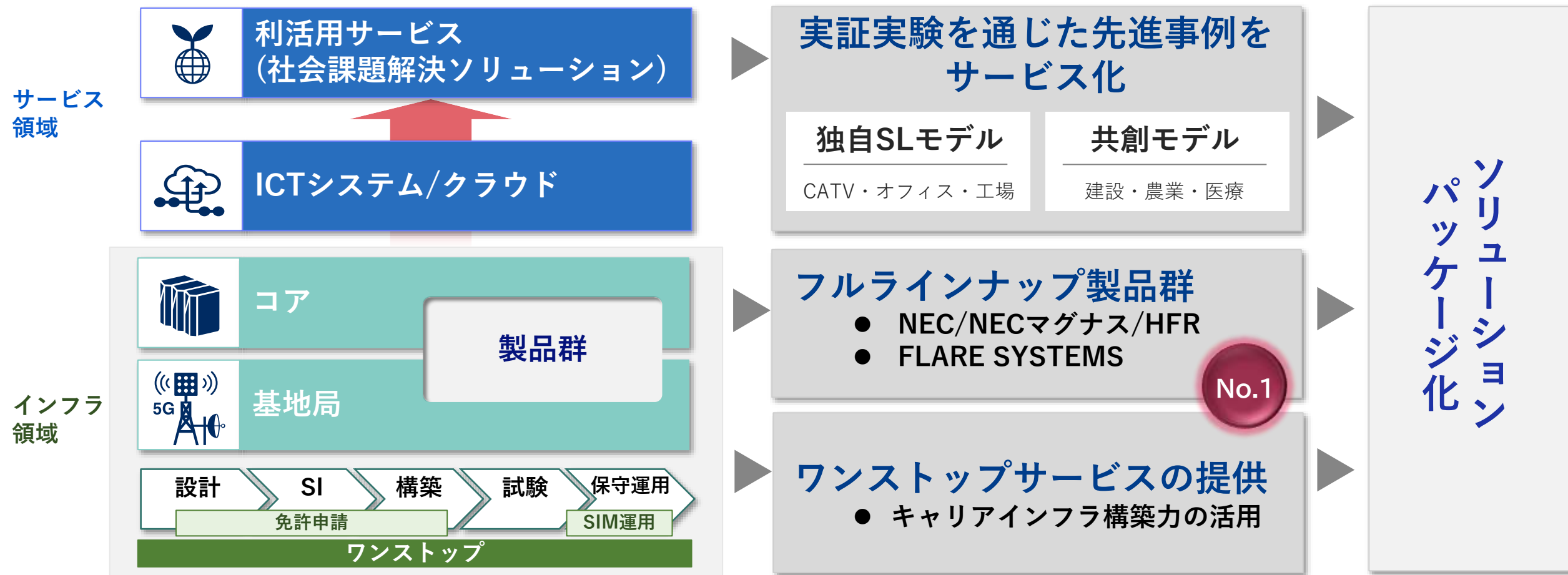
- ・ DXによる効率化での収益力向上とシェアNo.1
- ・ 自社実践したプロセスDXを顧客プロセスへ展開

No.1

個別戦略(キャリア事業)

マルチコネクティビティ
24年度売上高
100億

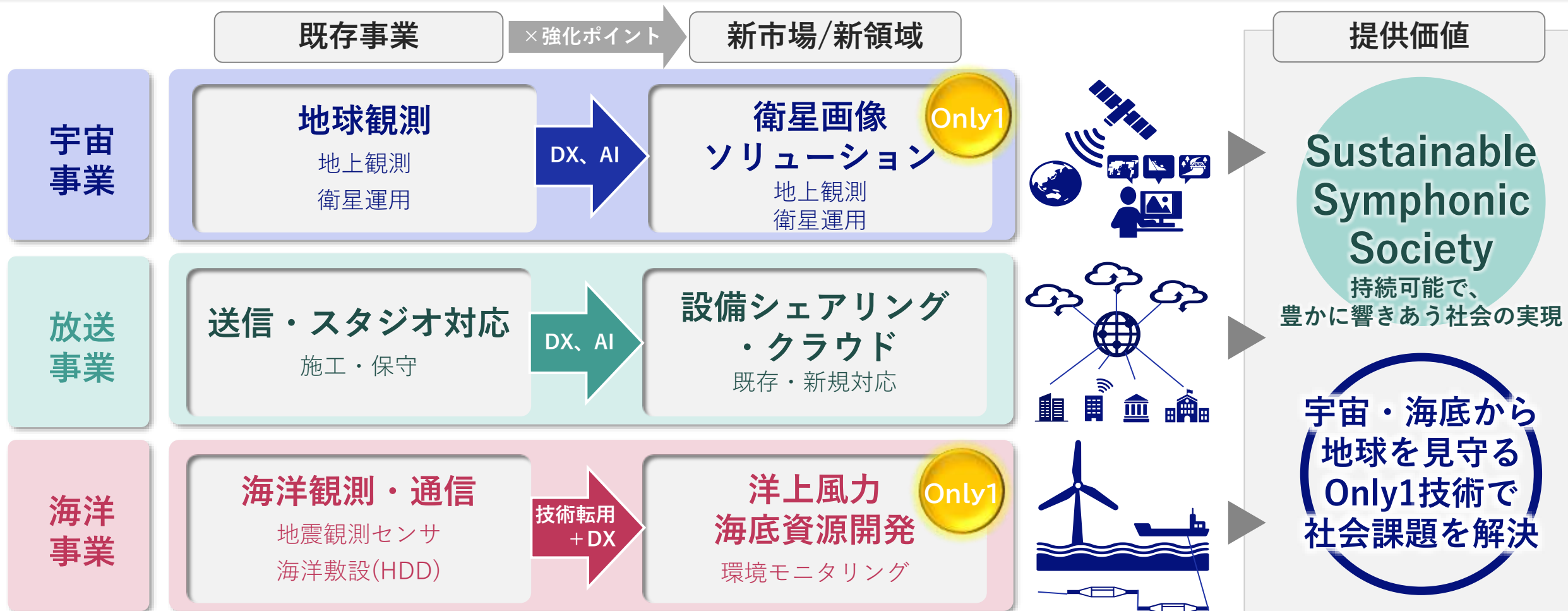
キャリアノウハウを活かしたソリューションを他市場へ展開(L5Gモデル)



個別戦略(社会基盤事業)

社会基盤事業
24年度売上高
250億

既存技術とDX・AIを融合させた社会課題解決型事業を展開



事業基盤の強化

事業を支える人財、安全・品質、生産性向上

DX・次世代NW技術者の育成

- ・ AI・IT技術、データを活用し、様々な課題解決するDX人材

人財育成

安全品質向上

- ・ DX活用による安全・品質（データ活用、遠隔管理、AI判定）

安全・品質
Safety2.0の実現

DX活用による効率化の推進

- ・ AI/自動化による業務効率化
- ・ デジタルリテラシ向上による戦略スタッフ化

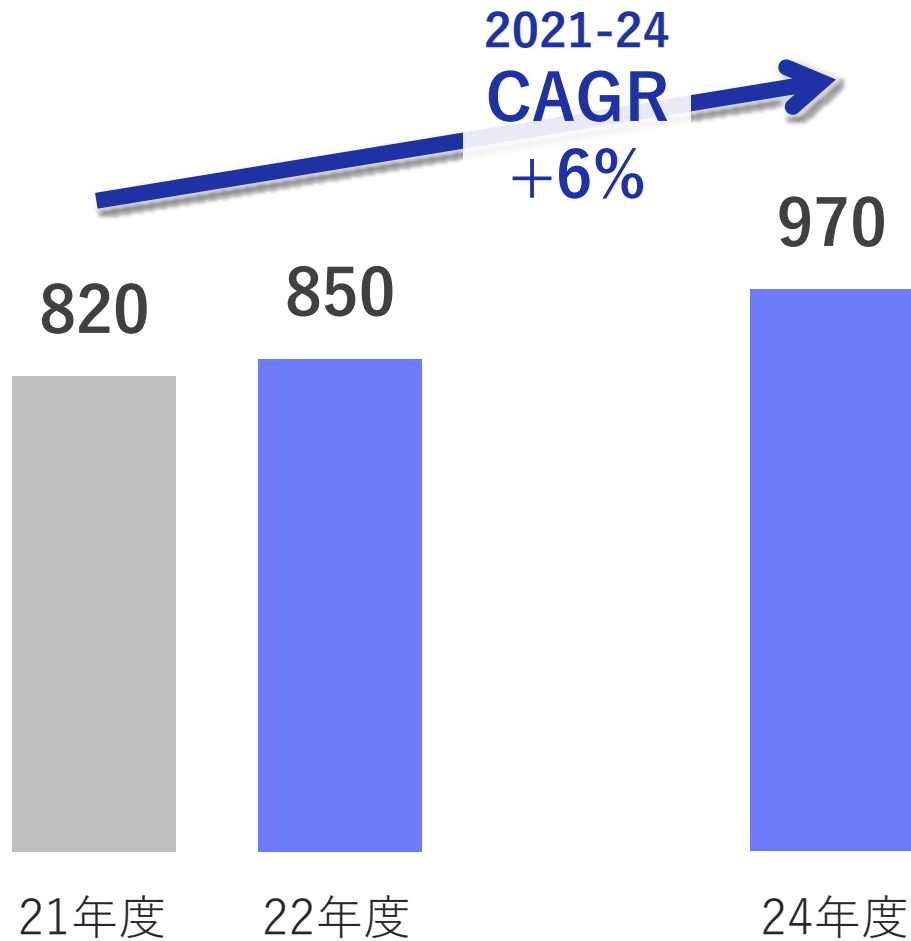
生産性向上

事業目標

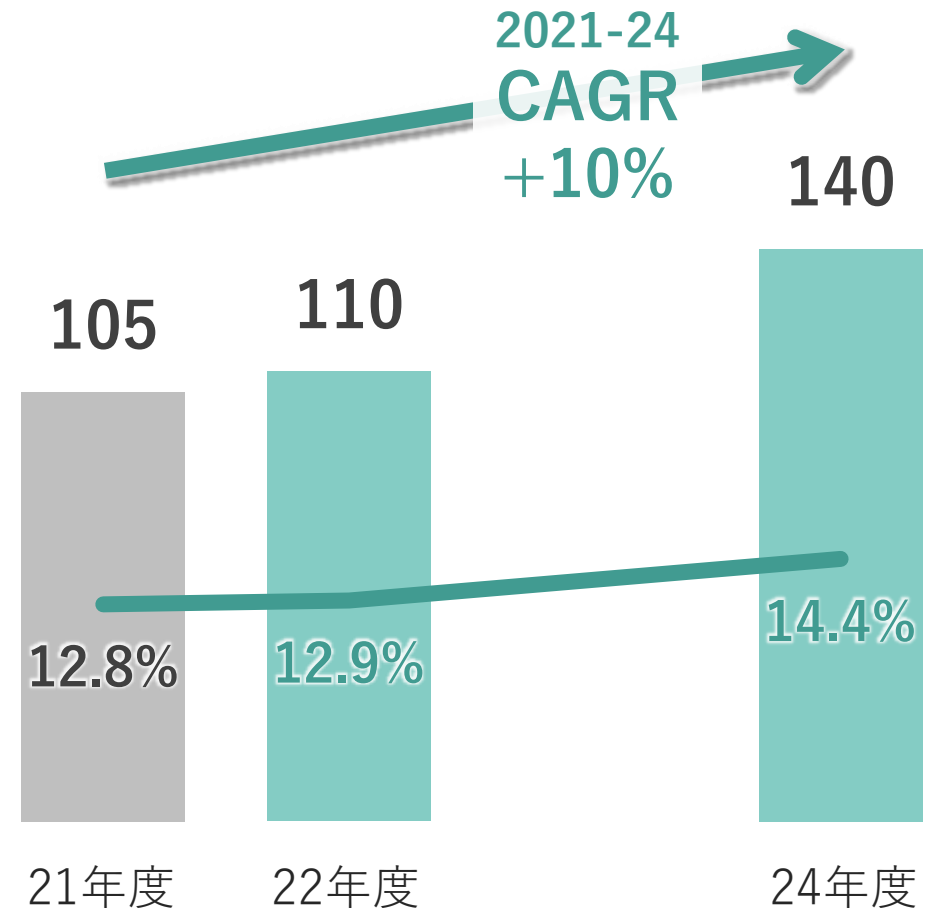
※21年度の実績値は、簡易組み換えによる参考値（未監査）です。正確な数値は確定後に発表させていただきます。
22年度予想値、24年度目標値は、2022年5月現在のものです。

単位：億円

売上高



営業利益 / 営業利益率



\Orchestrating a brighter world

NEC

NECネットエスアイ

本資料についてのご注意

本資料に記載されている将来の業績等に関する見通しは、将来の予測であり、確定的な事実に基づかないために、リスクや不確定要因を含んでおり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。

実際の業績は、様々な要因の変化により記載の見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おき願います。

実際の業績に影響を与えうる重要な要因は、当社グループの事業を取り巻く経済情勢、社会的動向、当社グループの提供するシステムやサービスに対する需要動向や競争激化による価格下落圧力、市場対応能力などであります。

なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定するものではありません。

2022年4月に実施した組織変更に伴い、2023年3月期より事業セグメントが変更になります。本資料に記載された新セグメントの実績値は簡易組み換えによる参考値です。正確な数値は確定後に発表させていただきます。